安全運転教育記録

営業所名	所長	運行管理者
本牧営業所	岩間	山本

実施日	2025 年 12 月24 日 ～25 日
実施場所	本牧営業所　事務所

教育指導の内容

○国土交通省告示第1366号にもとづく安全運転教育

9、運転者の運転適性に応じた安全運転
事業用トラックドライバー研修テキスト⑩P5～P22
1、運転者適性診断の必要性
①自分の運転特性を知る
②適性診断の種類と内容
2、適性診断結果の活用
①「判断・動作のタイミング」と運転
②「動作の正確さ」と運転
③「注意の配分」と運転
④「安全態度」と運転
⑤「感情の安定性」と運転
⑥「協調性」と運転
⑦「気持ちのおおらかさ」と運転
⑧「他人に対する好意」と運転
⑨「危険感受性」と運転

○季節性インフルエンザと予防

○アルコールによる脂肪肝・肝硬変

○指示徹底事項（年間）
1、飲酒運転・酒気帯び運転の根絶
2、4時間以上の連続運転禁止・休憩時間の確保
3、デジタコの正確な操作の徹底

実施対象者

別紙：受講者一覧

株式会社共生物流

保管期間：3年間

2025年度　安全運転教育受講者一覧

営業所名：　本牧営業所

12月度　実施日　24 日 ～ 25 日

	氏名	サイン（自署）	＊実施日	時間 開始 ～ 終了	実施者	点数
1	福島　雄三	福島雄三	24日	6：50 ～ 7：05	山本	100
2	佐々木　啓二	佐々木啓二	24日	10：10 ～ 10：20	山本	100
3	市川　誠	市川誠	24日	11：55 ～ 12：00	山本	100
4	武藤　健司	武藤健司	24日	8：50 ～ 9：00	山本	100
5	佐藤　優人	佐藤優人	25日	12：50 ～ 13：00	山本	100
6			日	： ～ ：		
7			日	： ～ ：		
8			日	： ～ ：		
9			日	： ～ ：		
10			日	： ～ ：		
11			日	： ～ ：		
12			日	： ～ ：		
13			日	： ～ ：		
14			日	： ～ ：		
15			日	： ～ ：		
16			日	： ～ ：		
17			日	： ～ ：		
18			日	： ～ ：		
19			日	： ～ ：		
20			日	： ～ ：		

1）教育実施時に使用した資料等を添付して保管すること。
2）評価は、理解度テスト70点以上を良とし、70点未満は個別指導を行う

株式会社共生物流
保管期間：3年間

（国土交通省告示1366号）

2025年 12月 24日

営業所名 本牧営業所

氏名 前島朋之

100

安全運転教育　理解度テスト（9）

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。（10点×10問）

設問		問題	解答
1	1366 (9)	運送事業者は、特定の運転者（初任運転者、高齢運転者、事故惹起運転者）に対して、国土交通大臣が認定する適性診断を受診させることが義務付けられている。	○
2	1366 (9)	適性診断の結果から、自分自身では気づきづらい「運転のくせ」を知ることができる。	○
3	1366 (9)	適性診断では、現在の運転者の特性を100%正しく診断できる。	×
4	1366 (9)	運転者は、適性診断の結果を真摯に受け止め、自分のもつ事故につながりやすい特性が運転に現れないように努力する必要がある。	○
5	1366 (9)	運転を甘く考え、自分の運転技術を過信する傾向がみられる人や自己中心的な運転をする人は、交通事故を惹き起す可能性が高い。	○
6	1366 (9)	注意の配分が適切に行われていないと、左右どちらか一方に注意が偏って道路上の状況変化を効率よく的確に把握しきれない。	○
7	1366 (9)	適性診断で指摘された注意点について、日頃の運転を振り返り、何が問題かを見つけ出すことが大切である。	○
8	1366 (9)	冬場の走行について、スタッドレスタイヤを装着していれば、雪道であっても普段どおりの運転をすればよい。	×
9	1366 (9)	スタッドレスタイヤは、駆動輪のみに装着すればよい。	×
10	1366 (9)	雪道や凍結路を走行中、横滑りを起こす可能性があるので、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなど急のつく運転操作は絶対に行ってはならない。	○

感想文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

雪の時は車間距離をあけ　より安全運転に心掛ける

（国土交通省告示1366号）　　2025年　12月　　日

営業所名　　本牧営業所

氏名　佐々木啓二

安全運転教育　理解度テスト（9）

100

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。　（10点×10問）

設問		問題	解答
1	1366 (9)	運送事業者は、特定の運転者（初任運転者、高齢運転者、事故惹起運転者）に対して、国土交通大臣が認定する適性診断を受診させることが義務付けられている。	○
2	1366 (9)	適性診断の結果から、自分自身では気づきづらい「運転のくせ」を知ることができる。	○
3	1366 (9)	適性診断では、現在の運転者の特性を100%正しく診断できる。	×
4	1366 (9)	運転者は、適性診断の結果を真摯に受け止め、自分のもつ事故につながりやすい特性が運転に現れないように努力する必要がある。	○
5	1366 (9)	運転を甘く考え、自分の運転技術を過信する傾向がみられる人や自己中心的な運転をする人は、交通事故を惹き起す可能性が高い。	○
6	1366 (9)	注意の配分が適切に行われていないと、左右どちらか一方に注意が偏って道路上の状況変化を効率よく的確に把握しきれない。	○
7	1366 (9)	適性診断で指摘された注意点について、日頃の運転を振り返り、何が問題かを見つけ出すことが大切である。	○
8	1366 (9)	冬場の走行について、スタッドレスタイヤを装着していれば、雪道であっても普段どおりの運転をすればよい。	×
9	1366 (9)	スタッドレスタイヤは、駆動輪のみに装着すればよい。	×
10	1366 (9)	雪道や凍結路を走行中、横滑りを起こす可能性があるので、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなど急のつく運転操作は絶対に行ってはならない。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

急のつく運転をしない

（国土交通省告示1366号）

2025年 12月 24 日

営業所名　本牧営業所

氏 名 市川 誠

安全運転教育　理解度テスト（9）

100

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。（10点×10問）

設問	問題		解答
1	1366 (9)	運送事業者は、特定の運転者（初任運転者、高齢運転者、事故惹起運転者）に対して、国土交通大臣が認定する適性診断を受診させることが義務付けられている。	○
2	1366 (9)	適性診断の結果から、自分自身では気づきづらい「運転のくせ」を知ることができる。	○
3	1366 (9)	適性診断では、現在の運転者の特性を100%正しく診断できる。	×
4	1366 (9)	運転者は、適性診断の結果を真摯に受け止め、自分のもつ事故につながりやすい特性が運転に現れないように努力する必要がある。	○
5	1366 (9)	運転を甘く考え、自分の運転技術を過信する傾向がみられる人や自己中心的な運転をする人は、交通事故を惹き起す可能性が高い。	○
6	1366 (9)	注意の配分が適切に行われていないと、左右どちらか一方に注意が偏って道路上の状況変化を効率よく的確に把握しきれない。	○
7	1366 (9)	適性診断で指摘された注意点について、日頃の運転を振り返り、何が問題かを見つけ出すことが大切である。	○
8	1366 (9)	冬場の走行について、スタッドレスタイヤを装着していれば、雪道であっても普段どおりの運転をすればよい。	×
9	1366 (9)	スタッドレスタイヤは、駆動輪のみに装着すればよい。	×
10	1366 (9)	雪道や凍結路を走行中、横滑りを起こす可能性があるので、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなど急のつく運転操作は絶対に行ってはならない。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

安全運転に務める

（国土交通省告示1366号）

2025年 12月 24日

営業所名 本牧営業所

氏名 武藤 健司

100

安全運転教育　理解度テスト（9）

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。（10点×10問）

設問	問題		解答
1	1366 (9)	運送事業者は、特定の運転者（初任運転者、高齢運転者、事故惹起運転者）に対して、国土交通大臣が認定する適性診断を受診させることが義務付けられている。	○
2	1366 (9)	適性診断の結果から、自分自身では気づきづらい「運転のくせ」を知ることができる。	○
3	1366 (9)	適性診断では、現在の運転者の特性を100%正しく診断できる。	×
4	1366 (9)	運転者は、適性診断の結果を真摯に受け止め、自分のもつ事故につながりやすい特性が運転に現れないように努力する必要がある。	○
5	1366 (9)	運転を甘く考え、自分の運転技術を過信する傾向がみられる人や自己中心的な運転をする人は、交通事故を惹き起す可能性が高い。	○
6	1366 (9)	注意の配分が適切に行われていないと、左右どちらか一方に注意が偏って道路上の状況変化を効率よく的確に把握しきれない。	○
7	1366 (9)	適性診断で指摘された注意点について、日頃の運転を振り返り、何が問題かを見つけ出すことが大切である。	○
8	1366 (9)	冬場の走行について、スタッドレスタイヤを装着していれば、雪道であっても普段どおりの運転をすればよい。	×
9	1366 (9)	スタッドレスタイヤは、駆動輪のみに装着すればよい。	×
10	1366 (9)	雪道や凍結路を走行中、横滑りを起こす可能性があるので、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなど急のつく運転操作は絶対に行ってはならない。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

安全運転に気をつけましょう

（国土交通省告示1366号）

2025年 12月 25 日

営業所名 本牧営業所

氏 名 佐藤優人

安全運転教育　理解度テスト（9）

100

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。（10点×10問）

設問		問　題	解　答
1	1366 (9)	運送事業者は、特定の運転者（初任運転者、高齢運転者、事故惹起運転者）に対して、国土交通大臣が認定する適性診断を受診させることが義務付けられている。	○
2	1366 (9)	適性診断の結果から、自分自身では気づきづらい「運転のくせ」を知ることができる。	○
3	1366 (9)	適性診断では、現在の運転者の特性を100%正しく診断できる。	×
4	1366 (9)	運転者は、適性診断の結果を真摯に受け止め、自分のもつ事故につながりやすい特性が運転に現れないように努力する必要がある。	○
5	1366 (9)	運転を甘く考え、自分の運転技術を過信する傾向がみられる人や自己中心的な運転をする人は、交通事故を惹き起す可能性が高い。	○
6	1366 (9)	注意の配分が適切に行われていないと、左右どちらか一方に注意が偏って道路上の状況変化を効率よく的確に把握しきれない。	○
7	1366 (9)	適性診断で指摘された注意点について、日頃の運転を振り返り、何が問題かを見つけ出すことが大切である。	○
8	1366 (9)	冬場の走行について、スタッドレスタイヤを装着していれば、雪道であっても普段どおりの運転をすればよい。	×
9	1366 (9)	スタッドレスタイヤは、駆動輪のみに装着すればよい。	×
10	1366 (9)	雪道や凍結路を走行中、横滑りを起こす可能性があるので、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなど急のつく運転操作は絶対に行ってはならない。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。

安全運転を心掛ける。

（国土交通省告示1366号）　　2025 年　12月　　日

営業所名　　本牧営業所

氏　名

安全運転教育　理解度テスト（9）

次の設問について、正しいと思うものについては○を、誤っていると思うものについては×を、解答欄に記入すること。　（10点×10問）

設問		問　題	解　答
1	1366 (9)	運送事業者は、特定の運転者（初任運転者、高齢運転者、事故惹起運転者）に対して、国土交通大臣が認定する適性診断を受診させることが義務付けられている。	○
2	1366 (9)	適性診断の結果から、自分自身では気づきづらい「運転のくせ」を知ることができる。	○
3	1366 (9)	適性診断では、現在の運転者の特性を100%正しく診断できる。	×
4	1366 (9)	運転者は、適性診断の結果を真摯に受け止め、自分のもつ事故につながりやすい特性が運転に現れないように努力する必要がある。	○
5	1366 (9)	運転を甘く考え、自分の運転技術を過信する傾向がみられる人や自己中心的な運転をする人は、交通事故を惹き起す可能性が高い。	○
6	1366 (9)	注意の配分が適切に行われていないと、左右どちらか一方に注意が偏って道路上の状況変化を効率よく的確に把握しきれない。	○
7	1366 (9)	適性診断で指摘された注意点について、日頃の運転を振り返り、何が問題かを見つけ出すことが大切である。	○
8	1366 (9)	冬場の走行について、スタッドレスタイヤを装着していれば、雪道であっても普段どおりの運転をすればよい。	×
9	1366 (9)	スタッドレスタイヤは、駆動輪のみに装着すればよい。	×
10	1366 (9)	雪道や凍結路を走行中、横滑りを起こす可能性があるので、急発進、急ブレーキ、急ハンドルなど急のつく運転操作は絶対に行ってはならない。	○

感　想　文

教育を受けて「安全運転」について感じたこと、これから心掛けることを記入してください。